

重油価格高騰に対する現地優良事例

「低温開花性品種の導入」



概要説明

- ・ 低温開花性の「神馬」は、通常16～18の加温温度に対して、12程度で栽培ができる。その他の形質は通常の「神馬」と変わらない。
- ・ 上記の写真は、同一条件で栽培した場合の、生育差を表している。

実践農家のコメント

- ・ 低温開花性の「神馬」を導入したら、昨年10キロリットル近い重油消費量が、今年は2キロリットルに減った。